

最終更新日 H24.10.24  
改修技術 No. 14102201

性能分野	防災性
大分類	震災後の生活性能維持
中分類	継続利用可能性
技術の名称	中圧ガス利用

- ・ 中圧ガスは地震に強く、阪神・淡路大震災でも東日本大震災でも遮断されなかったため、中圧ガス利用の大型コジェネを導入する場合には、中圧ガスを減圧し住戸用にも供給することを検討する。
- ・ 公道から引き込んだ中圧ガスをコジェネに分歧後、建物内あるいは建物屋上、敷地内空地にガバナを設置し、減圧後の低圧ガスを各住戸に供給する。
- ・ ガバナを屋上に設置する場合は構造躯体の荷重をチェックする必要がある。
- ・ 中圧ガス引き込みにあたってはガス供給事業者との協議が必要となる。
- ・ ガス供給事業者による年1回の定期点検が必要となる。

改修技術の概要

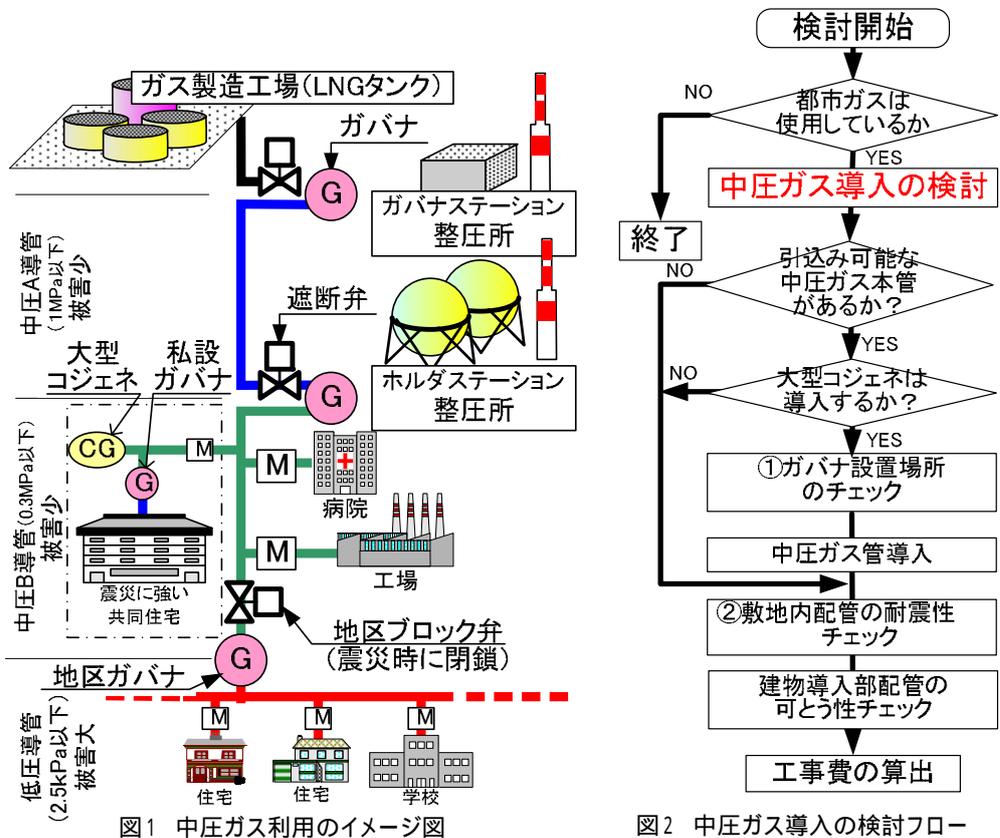


図1 中圧ガス利用のイメージ図

図2 中圧ガス導入の検討フロー

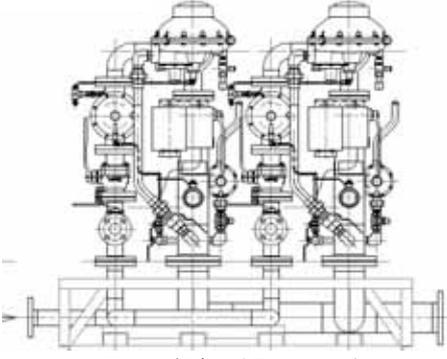


図3 ガバナ外観イメージ (東京ガス株)

表1 ガバナユニット寸法の例 (東京ガス株)

一次側	二次側	標準設計能力(Nm)	ユニット名称	寸法		
				W	Dx	H(m)
中圧B	低圧	200	SCR2.5SA	0.74	0.84	1.17
		250	REGIT-50	1.36	0.70	1.25
		330	SCR50S	1.78	0.99	1.30
		920	N-AFV 50A	1.43	1.16	1.45
		1850	N-AFV 80A	1.43	1.16	1.45
中圧A	低圧	450	SCR2.5SA	0.74	0.84	1.17
		460	REGIT-50	1.36	0.70	1.25
		2450	N-AFV 50A	1.43	1.16	1.45

